

岐阜市の史跡：岐阜城



岐阜城は、斎藤道三以降に本格的に城郭として使われ、織田信長は天下統一の足掛かりとしました。関ヶ原の合戦後、廃城とされましたが、昭和31年に天守が再建され岐阜市のシンボルとして親しまれています。

◆◆本で調べる◆◆

「岐阜城」に関する分類記号

岐阜市の歴史	G 221
日本の建築	521
岐阜県の城郭建築	G 526.2

本にはこのような背ラベルが
ついています。
これをたよりに本を探すこと
ができます。



φ 分類記号については、一般用 No.1 を見てください。

φ ここに示した背ラベルは中央図書館の場合です。
番号が2つある資料は、2個所に資料が置かれています。

φ 貸出禁止の場合、所蔵館に網掛けをしています

■信長と岐阜城

書名 著者名 出版社など	背ラベル	所蔵館（場所）
『信長の城』千田 嘉博／著 岩波書店	BC210.47 セ G526.2 セ	中央館(文庫、信長)
『宣教師が見た信長の戦国』高木 洋／編・著 風媒社	G214.8 タ	中央館（信長）
『織田信長の城郭』松下 浩／編著 戎光祥出版	G526.2 オ	中央館（信長）
『史跡岐阜城跡 総合調査報告書』Ⅰ 岐阜市	G526.2 ギシ 1	中央館（信長） 分館 長良 東部 西部 長森 柳津
『岐阜市歴史博物館研究紀要』第22号 岐阜市歴史博物館	G526.2 ギレ 22	中央館（信長） 長良 柳津
『図説織田信長の城』洋泉社	G526.2 ズ	中央館（信長） 分館

■岐阜城の歴史

書名 著者名 出版社など	背ラベル	所蔵館（場所）
『岐阜城いまむかし』 中日新聞岐阜総局／編 中日新聞本社	G221 ギ	中央館（信長、郷土） 分館 長良 東部 西部 長森 柳津
『週刊名城をゆく 岐阜城』第1号 岡本 八重子、土肥 元子／編 小学館	521 シ 521.8 シ1 G526.2 シ	中央館（児童岐阜、 一般、信長） 分館 長良 東部 西部 長森
『国史跡 岐阜城跡』岐阜市教育委員会社会教育課	G526.2 ギシ	中央館（信長） 分館 長良 東部 西部
『岐阜城』横山 住雄／著 美濃文化財研究会	521 ヨ G526.2 ヨ	中央館（児童郷土、 信長） 分館 西部 柳津

◆◆インターネットで調べる◆◆

■岐阜市観光ナビ (<https://www.gifucvb.or.jp/sightseeing.php>) (岐阜市観光コンベンション協会)

トップページ>観光スポット>岐阜城

■岐阜市公式ホームページ (<https://www.city.gifu.lg.jp>)

トップページ>観光・文化・スポーツ>文化財・史跡>史跡岐阜城跡整備事業>国史跡岐阜城跡の概要と関連計画

■史跡岐阜城跡 織田信長居館跡発掘調査ホームページ (岐阜市)

(<http://www.nobunaga-kyokan.jp>)

お問合せ：岐阜市立中央図書館 058-262-2924

HP：<https://g-mediacosmos.jp/lib/>